平成29年度第1回教育研究評議会議事要旨

日 時 平成29年4月12日(水)16時07分~16時57分

場 所 第1会議室

出席者 23名

和田学長, 江頭理事(総務・財務担当副学長),

鈴木理事(教育担当副学長), 近藤副学長,

高橋評議員(保健管理センター所長)、尾形評議員(言語センター長)、

平沢評議員(情報処理センター長)、深田評議員(CGS 教育支援部門長)、

船津評議員(CGS グローカル教育部門長), 李評議員(CGS 産学官連携推進部門長),

穴沢評議員(国際連携本部長),廣瀬評議員(経済学科長),

伊藤評議員(商学科長), 片桐評議員(企業法学科長),

加地評議員(社会情報学科長),久保田評議員(一般教育系学科主任),

金評議員(現代商学専攻長), 玉井評議員(アントレプレナーシップ専攻長),

中島評議員(経済学科教授),小倉評議員(企業法学科教授),

佐山評議員(社会情報学科教授),中村評議員(一般教育系教授),

副島評議員(言語センター教授)

公欠者 1名

小林評議員 (アントレプレナーシップ専攻教授)

欠席者 1名

高宮城評議員(商学科教授)

議事に先立ち、事前に配付している前回(3月31日)開催の教育研究評議会の議事 要旨の確認が行われた。

議題1. 教員の採用について

和田学長から、審議資料1(回収)に基づき、アドミッションセンター任期付き教員の採用について、以下のとおり提案があった。

〇採用予定者 野口 将輝

〇採用予定年月日 平成29年5月1日

〇採用予定職種 准教授

〇任期 平成31年3月31日まで(再任可。ただし、再任にあたっては、

再任審査を行う。なお、再任の場合の任期は3年とし、1回を限

度とする。)

提案後、審議が行われ、審議の結果、原案どおり承認された。

議題2. 名誉教授の称号授与について

石黒前称号授与審査委員会委員長から、審議資料 2 (回収) に基づき、名誉教授の称 号授与について諮られ、審議の結果、原案どおり承認された。

議題3. 国立大学法人小樽商科大学学長選考会議委員の選出について

和田学長から、本学の学長選考会議学内委員3名のうち2名、加地太一委員と金鎔基委員の任期が平成29年3月31日をもって満了したため、後任の委員について、本学組織・運営規程第4条第2号の規定に基づき、本会議から2名を選出したい旨提案があった。

なお、穴沢眞委員については、現委員であり平成30年3月31日までの任期であるため、今回は選出の対象外となり、また、委員の任期は、学長選考会議規程により教育研究評議会評議員の任期と同一となる旨発言があった。

その後、和田学長から、委員の選出方法については、従前どおり投票によることとし、 以下の方法で行いたい旨提案があり、了承された。

○学長選考会議委員の選考方法

- 1. 単記無記名投票により、得票上位の者2名を学長選考会議委員として選出する。
- 2. 得票が同数の場合は、得票同数の者についての再投票を行う。
- 3. 再投票を行った結果、再度、得票が同数になった場合は、年長者を委員として 選出する。
- 4. 開票の立会いについては、尾形言語センター長に依頼する。

引き続き、投票が行われ、開票の結果、得票上位者2名の加地評議員、佐山評議員が 学長選考会議委員として選出された。

その後、加地評議員、佐山評議員に就任の承諾が確認された。

議題4. 特命准教授の名称使用について

和田学長から、特命准教授の名称使用について、以下のとおり提案があった。

- 〇被推薦者 山本 真史
- 〇本学における職名等 特命准教授

続いて、推薦者である李グローカル戦略推進センター産学官連携推進部門長から、審議資料4(回収)に基づき、経歴や推薦理由について説明があった。

その後、審議が行われ、審議の結果、原案どおり承認された。

承認後,和田学長から,本日付けで名称の使用を許可するものとする旨発言があった。

議題5. 香港バプテスト大学との交流協定締結の折衝開始について

穴沢国際連携本部長から、審議資料5に基づき、香港バプテスト大学との交流協定締結の折衝開始について諮られ、審議の結果、原案どおり承認された。

承認後、和田学長から、4月24日開催予定の役員会に附議する旨発言があった。

報告事項 1. 教員の採用人事及び昇任人事に係る教育研究業績の審査における申合せ (案) について

近藤教員人事制度検討ワーキング・グループ座長から、報告資料1に基づき、教員の 採用人事及び昇任人事に係る教育研究業績の審査における申合せ(案)について報告が あった。

種々意見交換の結果、教員の採用人事及び昇任人事に係る教育研究業績の審査における申合せ(案)の別表について、再度、教員人事制度検討ワーキング・グループにおいて検討することが確認された。

次回の開催日程等

次回の教育研究評議会は、5月10日(水)現代商学専攻教授会終了後に開催する予 定である。

以上